

令和8年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	26068									
講習名	外国人児童生徒を受け入れる際の教育方略									
講習活用区分	<input type="radio"/> 自主研修	<input type="radio"/> 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）								
	兵庫県15年研・20年研等									
実施日時	令和8年7月24日(金) 9:25～16:05								振替対応	有
募集人数	20人		最小開講人数	5人						
実施形態・会場	対面型									
	神戸キャンパス				教室	L805・L806				
対象校種	<input type="radio"/> 保育士	<input type="radio"/> 幼稚園教諭	<input type="radio"/> 小学校教諭							
	<input type="radio"/> 中学校教諭	教科指定：無	<input type="radio"/> 高等学校教諭	教科指定：						
	<input type="radio"/> 特別支援学校教諭	<input type="radio"/> 養護教諭	<input type="radio"/> 栄養教諭	その他対象：						
対象職位	<input type="radio"/> 若手	<input type="radio"/> 中堅	<input type="radio"/> ベテラン	<input type="radio"/> 学校管理職	<input type="radio"/> トップリーダー					
担当講師	講師1	氏名：竹口 智之	所属：兵庫教育大学							
	講師2	氏名：	所属：							
	講師3	氏名：	所属：							
	講師4	氏名：	所属：							
	講師5	氏名：	所属：							
	講師6	氏名：	所属：							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 外国人児童生徒を指導する際の、理想的な態勢を知る。 子どものことばの力と認知力を窺う方法を知る。 教科と日本語の連携が図れる。 									
講習目的・内容	<p>外国人児童生徒を受け入れた際、学校としてはどのような態勢が整っていることが望ましいか、担任・教科担任・管理職の分担から理解する。子どもの力を知る際、言葉だけではなく認知力を知ることも重要になる。そのために、昨年文科省と東京外国語大学の共同で作成された、「ことばの力とものさし」の概要を知る。子どもの概要を把握した後、どのような言語教育が望ましいかを説明する。</p> <p><input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>									
講習計画	【時間】		【内容】							
	9:25	～	9:30	オリエンテーション						
	9:30	～	10:20	外国人児童生徒の支援システム						
	10:30	～	12:00	子どもの言語能力をどう見るか						
	13:00	～	14:20	授業をどのように組み立てていくかーやさしい日本語を中心にー						
	14:30	～	16:00	JSLカリキュラム						
	16:00	～	16:05	アンケート						
		～								
		～								
	～									
受講者の方へ	<ul style="list-style-type: none"> 各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てしまいます。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。 									
その他	<ul style="list-style-type: none"> 本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。 									